

県立明石北高等学校
第 48 回生

希望のぞみ

学年通信 第 23 号
2020 年 8 月 24 日

残暑お見舞い申し上げます。立秋過ぎから最高気温が 40 度近い日が続いています。しかし、2 か月後には「エアコンで冷やしたような」気温になると思えば、秋の到来はそんなに遠くないと感じるかもしれません。

部活動では 48 回生が主軸の新体制で試合や大会等に臨むことが多くなります。引退した先輩も、入部間もない後輩も皆さんの活躍に注目しています。胸を張って頑張ってください。



下のヒント①～⑦から、枠の中を平仮名または片仮名で縦に埋めてください。一つの枠に一つの文字が入ります。網掛け部分の文字を並べ替えると、暑いときに食べたくなるものの名前が現れます！

- ①将棋界で最年少二冠獲得者は、高校生の藤井□□□さん
- ②放射性元素□□□□の共鳴周波数は 1 秒の基準になっている
- ③盆飾りの精霊馬しょうりょうまで使われる野菜は□□とキュウリ
- ④最高気温が 35 度以上だと、その日は□□□□日
- ⑤東南アジアを約 4,200km 流れる□□□川
- ⑥日本のスーパーコンピュータ「京」の後継は□□□
- ⑦蒲公英はキク科の植物で、英語では dandelion

	②		④		⑥	⑦
①		③		⑤		

【短い夏も頑張りました】

8 月 3 日(月)から 7 日(金)まで希望補習を実施し (ハイレベル数学は先週 2 日間実施)、2 学年全体の 6 割近くが参加しました。普段の取り組みの延長上に「受験」があることを感じたならば嬉しい限りです。

同じ単元を違う先生に教えてもらうことで理解が深まった気がします。膨大な量の問題の中からポイントとなる部分を抜粋してもらうのは一人での勉強ではできないことなので、また補習があれば参加したいです。【T】

今まで『チャート式』の問題で復習することがあまりなかったのですが、1 題 15 分程で理解を深められることが分かったので、空き時間に積極的に取り組んでいこうと思います。また、大学入試問題では「これを使えば簡単に解けるのか！」と驚くような解き方をする問題もあり、解くのが楽しかったです。【R 将軍の妻女】

東京大、京都大、神戸大などの入試問題を解きましたが、難しい定理や長い計算があるわけではなく、思いつかないような発想もいないことに驚きました。これからはより一層基本を大切に、授業や教科書をよく聞き、読んでいこうと思います。【ペンギン】



【模試の個人成績表を返却します】

コロナ禍の影響を受けて、ベネッセ総合学力テストの Web 成績公開は今月 27 日(木)に延期となりました。受験の余韻はほとんど残っていないかもしれませんが、解説を読みながら「スタディサプリ」等で弱点箇所を見直し、当日選択しなかった問題にも挑戦してみましょう。模試は見方を変えれば「良質の参考書」なのです。

標準偏差と偏差値についておさらいしましょう（昨年の数学で学習済み）。「偏差平方」とは各自の得点と平均値との差を2乗した値のことでした。



$$\text{標準偏差} = \sqrt{\text{偏差平方の平均値}}, \quad \text{偏差値} = \frac{\text{得点} - \text{平均点}}{\text{標準偏差}} \times 10 + 50$$

「得点－平均値」を標準偏差で割る計算は「標準化」と呼ばれ、偏差値は平均値を50に換算し直したものです。平均点が極端に高かったり低かったりすると、偏差値が100を超えたり負の数になったりすることもあります。

得点が標準偏差分だけ上がれば偏差値は10上がります。ベネッセ総合学力テストでは標準偏差は20点前後（100点満点の場合）ですので、偏差値を1上げるには各教科で得点を約2点上げることになります。一気に上げようとせず、目の前の2点を目標にすると2学期以降の学習の方針が立てやすくなるでしょう。

【親友と天敵の間に】

8月12日(水)付の神戸新聞夕刊に掲載された、京都大学大学院人間・環境学研究科教授の鎌田^{ひろき}浩毅さんのコラムを紹介します。

人づきあいのコツに「2対7対1の法則」がある。自分の周囲にいる10人を分類する。2人は何でも話すことができ、ケンカをしても仲直りできる。生き方の近い「親友」と言ってもよい。

次の7人は、失礼なことを言っでは人間関係が崩れるが、丁寧に付き合えば何の問題もない。ビジネスの現場では一番多い。

さて最後の1人とはどう対応してもうまくいかない。相手に良かれと思って行動しても、裏目に出て文句を言われる。「天敵」と言っても過言ではないが、それは相手にとっても同じで、向こうも「イヤな奴」と思っている。こうして分類し付き合い方を工夫する。

親友の2割はいつも良好な関係を保てるから何もしなくてもよい。そして人づきあいのエネルギーは、残りの7割に費やす。相手をよく見て行動し、言葉遣いにも気を付ける。自分がきちんと対応すれば、相手もそう接してくれる。

こうした話を京大生にするとみな最後の1割を大変気にしていることが分かった。うまく付き合えない人がいること自体を真剣に悩むのだ。小学生の頃から「誰とも仲良くしなさい」と言われ続けてきたからだろうか。

私は誰でも1割がある方が自然だと思う。自分と馬が合わない人はどこにもいる。実際、配偶者はこうした1割からは選ばない。

1割に対して何とかしようとする「無駄な」エネルギーを、7割に向けてみよう。彼らこそ自分の人生を切り開いてくれる。だから職場は遅刻してはならないし、礼儀正しい態度が大切なのだ。

1割は最初からいないものとして忘れなさいと言うと、学生たちは「ストレスが一気に減りました」と安堵する。元気になった彼らは、7割と良い関係を築くだろう。ぜひ試していただきたい。

(2020年8月12日神戸新聞夕刊『随想』)

上記の法則は、臨床心理学者の名前から「カール・ロジャースの法則」と呼ばれています。SNSとの付き合い方のヒントにもなりそうですね。

【今後の予定】2学期も咳エチケットのご協力をお願いします。

8月	25日(火)	課題考査〔1限国語、2限英語、3限数学、4限地歴B〕 ※28(金)まで8:40にSHRを実施
	26日(水)	通常授業開始 ※5~8組は1,2限課題考査〔化学、物理/生物〕、3限以降授業
9月	16日(水)	体育大会予行〔終日〕
	17日(木)	体育大会〔終日〕 ※予備日は18日(金)
	23日(水)~29日(火)	個人面談週間〔45分授業〕
10月	15日(木)~21日(水)	2学期中間考査
	29日(木)	芸術鑑賞会〔明石市民ホール、2年は午後の部で鑑賞〕
	31日(土)	ベネッセ総合学力テスト

※9/25(金)の校外学習（遠足）は実施の有無も含めて調整中です。